

令和8年3月12日(木)

会議 14:30~15:00

見学 15:00~15:30

令和7年度 光風園地域連携推進会議

対象サービス(共同生活援助)

出席者:

ご利用者 2名

ご利用者家族等 1名

※成年後見人

地域の関係者 1名

市町の担当者等 1名

施設職員 5名

1 光風園園長挨拶

委員の皆様には年度末の多忙な時期にお集まりいただき有難うございます。光風園グループホームは平成中期にケアホームとしてスタートし、以来地域との関りを大切にしてきましたが、国の方針としても地域との連携を推進することが必須とされ、本会議を立ち上げたところです。近年コロナ禍や利用者の高齢化等により、交流が停滞しているところもありますが、以前にも増して交流を進めていく必要があります。グループホームについては地域の住民として日頃から皆様のご協力を頂いているところですが、今後益々連携を進めることで地域の活性化にも貢献できればと思っています。本日は活発なご意見をよろしくお願い致します

2 会議の運営要綱について

別添 光風園地域連携推進会議運営要綱参照

会議の目的

障害者支援施設及び共同生活援助（以下「施設等」という。）と地域が連携することにより、利用者との関係づくり、地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、施設等やサービスの透明性や質の確保及び利用者の権利擁護の向上を図るため、地域の関係者を含む外部の方の参画による会議（以下「地域連携推進会議」という。）の開催並びに施設等の訪問に関し必要な事項を定める。

- 利用者との関係づくり
- 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- 施設等やサービスの透明性・質の確保
- 利用者の権利擁護

3 光風園の概況及び今年度の地域交流状況の報告

別添 資料 1 参照

4 令和 8 年度地域交流の取組について

別添 資料 2 参照

5 各委員より

地域の関係者

施設へは何度か来たことはあったが、始めてグループホームのことを知った。近隣住民宅への草刈りはどのように依頼すれば良いのか？

施設職員

草刈りは口コミで依頼を受けている。今年度実績は 5 件だが数が増えすぎると対応できなくなる。

市町村等担当者等

地域行事としてはコミセンカフェや砂子祭りなどに参加してもらえるのではないか。

施設職員

砂子祭りは個別に参加されることもあるが、ホームの行事として参加を検討したい。またコミセンカフェについては是非参加させてほしい。

ご利用者の家族（成年後見人）

高齢の利用者が多くなっているので地域の体操教室やカラオケの集いなどに参加しても良いのでは？またコミセン文化祭へ作品を出品してはどうか。

施設職員

各種イベントの開催情報を集め、利用者に提供していく。文化祭への出展は次年度是非実現したい。

利用者

今なにか困っていることは無い。畑を作って色々な野菜を育てたい。

施設職員

現在の GH に畑は無いが、プランター栽培等をサポートします。

利用者

今何がしたいか思いつかないが、ホームで趣味活動を楽しんだり地域のイベントに参加はしてみたい。

ホームに地域の人に来てくれると嬉しい。

施設職員

体調等を考慮しながら活動をサポートします。イベント情報を提供していくので参加したいイベントがあれば教えて下さい。また、ホーム内での交流活動やボランティアさんの導入についても検討していきます。

6 その他

① 次回会議日程について

次年度に予定している地域ふれあいイベント【仮称】について、7月頃の開催を想定している。ついでには5月下旬を目途に会議を予定したい。

② グループホームいこいの家【かぜ】【ひかり】の見学

旧いこいの家が老朽化したため、令和7年春に移転新築した。利用者の高齢化対応のバリアフリーはもとより、今後の利用ニーズを踏まえて職員体制の強化を図った。施設からの地域移行の受け皿として役割を担う。

就労等で収入を得る事が困難な方の利用を想定しており、利用料は年金の範囲で賄える設定とした。

資料1

光風園の概況及び今年度の地域交流状況の報告

光風園 Kofuen

〒 699-0816 出雲市湖陵町大池 240-1
TEL. 0853-43-2101
FAX. 0853-43-2119

十人十色 あなた色の花を咲かせましょう

～希望の光と優しい風の中で～

障害者支援施設光風園の事業

- ・施設入所支援 定員 70 名（令和 8 年 4 月より定員 68 名で完全個室化）
- ・生活介護 定員 102 名
- ・短期入所 定員 4 名
- ・相談支援
- ・児童相談支援

・共同生活援助 定員 21 名

きずな（女性 7 名）

出雲市湖陵町二部 1501-3

いこいの家かぜ・ひかり（男性各 7 名）

出雲市湖陵町大池 240-6

昭和 54 年に県下初となる知的障害者入所施設として開所。平成中期からはグループホーム事業を開始し、利用者の地域生活移行を推進しています。この間地域交流の取組を並行して進める過程で地元大池地区自治会へ加入して各種イベントの協働等を行っていましたが、利用者の高齢化やコロナ禍などにより、近年地域交流が少なくなってきました。

コロナ禍が明けて以降は各種交流の再開に努めていますが、一層の連携と地域貢献を目指しています。

令和7年度の主な地域交流

- ・湖陵中学校への福祉学習会、交流花植え、
- ・湖陵小学校との交流花植え
- ・紅風祭への地元ボランティア団体の協力（湖陵町婦人会、大池ボランティアクラブ）
- ・そば打ち体験ボランティア（湖陵コミュニティーセンター）
- ・光風園総合防災訓練への地域住民参加協力
- ・どんとこい祭りの準備、片付け参加
- ・神西湖及び海岸清掃への参加
- ・周辺道路の除草作業（郵便局長会との合同）
- ・佐多中学校への福祉学習
- ・マニユキア体験ボランティア
- ・出雲市フードドライブへの協力
- ・地域独居住民宅の除草活動（有償）

資料 2

令和 8 年度光風園事業計画案より抜粋

ア 地域の関係機関との連携を深め、地域の中で果たすべき役割を明確にする。

| | |
|---------|---|
| 実 施 策 | 地域との連携強化と社会資源としての地域貢献 |
| 取組の方向性① | 地域連絡推進協議会を起点とし、地元自治会とのイベント協働や交流、地域貢献活動を積極的に進めていく。 |
| 行 動 計 画 | <ul style="list-style-type: none">・ 地域連絡推進協議会を起点とし、地元自治会とのイベント協働や相互のボランティア交流を推進する。・ 紅風祭は園内向けに特化しているため、地域に向けた新たな祭り（地域ふれあいイベント【仮称】）について開催を検討・実施する。・ 地域貢献については地元自治会や湖陵町コミュニティーセンター等と連携し、地域から真に必要とされる貢献事業を模索する。 |
| 取組の方向性② | 地元小中学校との交流にあたり福祉学習を盛込むことで、障がいや施設に対する理解を広めていく。 |
| 行 動 計 画 | <ul style="list-style-type: none">・ 近隣の小中学校との交流事業や福祉学習を推進しているが、更に交流先を増やし、障がいや施設に対する理解を広めていく。 |